



2010年7月12日

農場管理を“見える化”し、食の安全を確保する 日本の業界統一 GAP

日本 GAP 協会 技術委員長人事 発表

日本 GAP 協会（理事長：木内博一）は、6月24日に一般公開した JGAP 青果物 2010 の完成をもって退任する亀若誠技術委員長の後任に岩元明久氏を選任しましたので、ご報告申し上げます。

岩元明久氏は、個人の立場で無報酬にて技術委員長に就任いたします。経歴等は次のとおりです。

東京大学農学部農業生物学科卒業後、1975年に農林省に入省。富山県農業技術センター所長、農林水産省経営局普及課長、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構理事、東海農政局長を務め 2009年に退職。現在は社団法人農林水産先端技術産業振興センター理事を務めています。

日本 GAP 協会の技術委員会は、JGAP の基準開発を掌る機関です。今後、岩元明久氏は、JGAP 穀物 2010、JGAP 団体認証の基準および JGAP 日本緑茶の農場管理基準の次版の開発を技術委員長として指揮することになります。

- * 日本 GAP 協会は、日本における本格的な GAP（Good Agricultural Practice）の普及を推進している民間非営利団体です。農業界と流通業界が共同で運営しております。
- * JGAP とは、生産段階における農産物の安全確保等を目的とした農業生産工程管理手法です。青果物・穀物（コメ等）・日本緑茶（荒茶）の生産農場用のものがあります。

窓口担当者 武田／横溝 Tel 03-5215-1112 Fax 03-5215-1113

(FAX 頂ければ回答致します)

取材希望

御社名 _____ 部署名 _____ 御名前 _____

住所 _____ 電話番号 _____